No.61 2018年9月号

倉敷医療生活協同組合 プリハビリテーション病院 〒712-8057 倉敷市水島東千鳥町1-60

TEL 086-444-3212

老人保健施設老健あかね TEL 086-446-6541

真

備

ポ

F

ビリ視点で避難所生活を支援

院長

鍛本

郎

災者が不自由な避難所 過ぎましたが、まだ多くの被 のたびの災害から 1 カ

数日前、高齢者が転倒した体育館通路。洗濯機の設置や奥の敷地に トイレ造設の予定があり配管の段差にアーチ状スロープは必須です。

校の体育館や公民館など50箇されています。その場所は学

J R A T 災害時のリハビリ支援団 もその一

狭いシャワーボックス内部での更衣は難しく緊急通報装置も必要。

慮に多くの います。 以上で、 支援団体が活動健康や環境への

援を続けます。 所生活を送られる方々への支 自由がある方の課題整理や体頸髄損傷や人工股関節など不小学校。事前に申し送られた 科を統括本部に全国川崎医大リハビリテ き先は真備町の高台にあるNJRATと合流しました。行 私と理学療法士の紫原は熊Tが結集しました。リハ医 後も病院・老健をあげて避 点でアドバイスしました。 育館周囲の環境をリハビリ 口 の J R ショ



コンテナ型ユニットバスは障がい者の出入りに手すりが必要。



最低限の生活環境を整備中。手前はコンテナ型ユニットバス、奥の2基が

ーボックス。体育館との連絡が障がい者には困難でした。

奥が避難所になった体育館。手前の運動場には被災した Y 小学校の仮 設校舎が建つ予定。駐車スペースが遠のく避難者の利便性が課題。



窪津さん〉

過

|剰な介助をひかえ

当院からのリハビリ助言

患者さんの力を引き出

分たちでも取り組めるように 練の仕方や移乗方法など、自 時に質問することで、日々の訓 こ家族ヘリハビリ介入がないと支援前は入所申込みの方や か言えなかった。今は支援の

ますと言える。 なった。今はリハビリをしてい

(間部さん)

急ぐあまりついつい手を出して その後に手助けする習慣が付 者さんが自分で動くのを待ち、 ても1人の時間が多く、 ことが出来ない人への関わりで しまう。以前と比べると少し患 た。特に困り事を自ら訴える 職員が少ない関係でどうし 時間を





介入の指導を受ける間部さん(手前)



介護支援専門員 窪津 ももちどり

美香

実感できました。専門職の支 外な動きを発見できた。今ま が増えた事で職員の負担は増 設ける工夫も行った。介入時間 短い時間でも運動する時間を 良い機会となりました。 援は限られた時間の中で如何 で過剰な介助になっていた事も た。忙しい業務の中で食事前の やリハビリ介入時間が増えまし 悩んでいた。 したはずだが、利用者さんの意 地域密着型特別養護老人ホーム 方がわかり、 工夫をするかを知る 支援を受け、 観察する機

屋代はいただいていません。

(株)水島臨海鉄道が カレンダー写真を



気管切開とチ

2018年

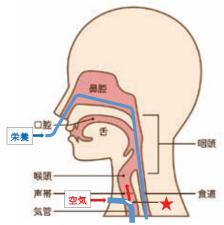
Fは食すた

嚥下造影検査(VF)でゴックンの確認。

を 鼻

奥のレントゲンがご本人の造影画像。

チューブから呼吸しには、気管切開の棟に来られる患者さんの期リハビリテーション をすることが大事なる方では、まず呼吸気管切開をしてい れる方もいます。 る方では、まず呼吸気管切開をしてい め、 のチューブで栄養 胃に注入して来ら 訓 嚥下造影検査(V で飲み込む様子 物 練を行 最 初に痰を出 ゴック います。



呼吸と嚥下に障害がある時期のチューブのある場所。 痰が減れば声が出せるチューブに変更(★印)。

脳卒 中や多発外傷で回 ン病 0) 復 中

> かった問題に対して摂食を確認します。そこから 下 -訓練を行い ます。 分

注射器を使っての体験

無を行いました。体温や が行っていただきました。将 だリハビリ体験を行い、看 だしていただきました。 感じていただきました。 感じていただきました。 まをのチームワークを肌で が行っていただきました。 を を が行っている業務の一部を を を がになりたいという ると思 を な経験になるように今後も 企 かり 一画は良い経験になり将来一校生に対してこのような して高校生にとって貴 考えるひとつの材料とな 8月 います。 1 日に 高校 この 具 企 1 画に 日

について業務の ジを持てるように体 ての説明に工 選定や、 病棟の特徴 一夫をし、



参加された高校生と指導チーム(筆者は前列左)

れてもらえるような選ぶ際には当院も視 コープリハビリテー がて 3階病棟 いきたいです。 看護師 、喉と鼻 高島聡 ・ション 野に入 企

短期集中健幸アップ 四

営業時間 9:30~11:00 実施期間 **6ヶ月間毎週土曜日**

086-444-3212 (代)

受付時間 9:00~12:00 13:30~16:30 (土日祝を除く)

コープリハ・あかね 9月15日€ 15:00~(予定) 病院西芝生広場 (雨天:病院内にて開催予定)

れるようになります。一出し、普通の食事が食が外れ、喉で呼吸をし うになることが、 Ł り息を吸 コープリハビリテーション病院 聴覚士のやり のを普通に食べ かれ、 言語聴覚士 1, 喋り、 がいです。 明吸をしまのチュ 江 私たち 5 食 元]

倉敷中央病院 田村暢 田百合郁 好きな れるよ さべら 朗



○お問い合わせ先

倉敷医療生活協同組合 コープリハビリテーション病院 老人保健施設老健あかね TEL 086-444-3212 (代表) 平 日9:00~16:30

土曜日9:00~12:00 (日祝・年末年始を除く)

〒 712-8057 倉敷市水島東千鳥町 1-60

http://coopreha.jp/ メールアドレス info@coopreha.jp

ホームページ

広報委員会 発行責任者 笹舘 勝人

コープリハビリテ ーション病院 老健あかね 外来受付時間 8:30~12:00 [086-446-6541] [086-444-3212] 短時間 短期集中 装具 通所 外来 歯科 诵所 健幸アップ 問 リハビリ 外来 教室 リハビリ ij ハビリ 診療時間 午前 14:30~ 9:00~ 9:30-9:00-午後 9:00~ 16:50 11:00 16:00 15:00 12:30 月 \bigcirc 火 ○ ○ ○ (予約制) 渡辺 \bigcirc \bigcirc \bigcirc 水 \bigcirc \bigcirc 飯塚 \bigcirc 〇 (予約制) 木 \bigcirc \bigcirc \bigcirc 太田 金 \bigcirc \bigcirc 飯塚 \bigcirc 土 \bigcirc \bigcirc

医療福祉相談・連携室		
相談 受付時間	平 日	9:00~12:00 13:30~16:30
	土曜日	9:00~12:00
	日·祝日	休み



13

0

か看

師に

なり

病院を

画

森谷 奈々





プリハビリテ-−ション病院 4階病棟 介護士 眞澄 小野



コープリハビリテーション病院 薬剤科 薬剤師 尚美 松本

新入職員紹介

よろしくお願いいたします。 異動してまいりました。 水島協同病院から